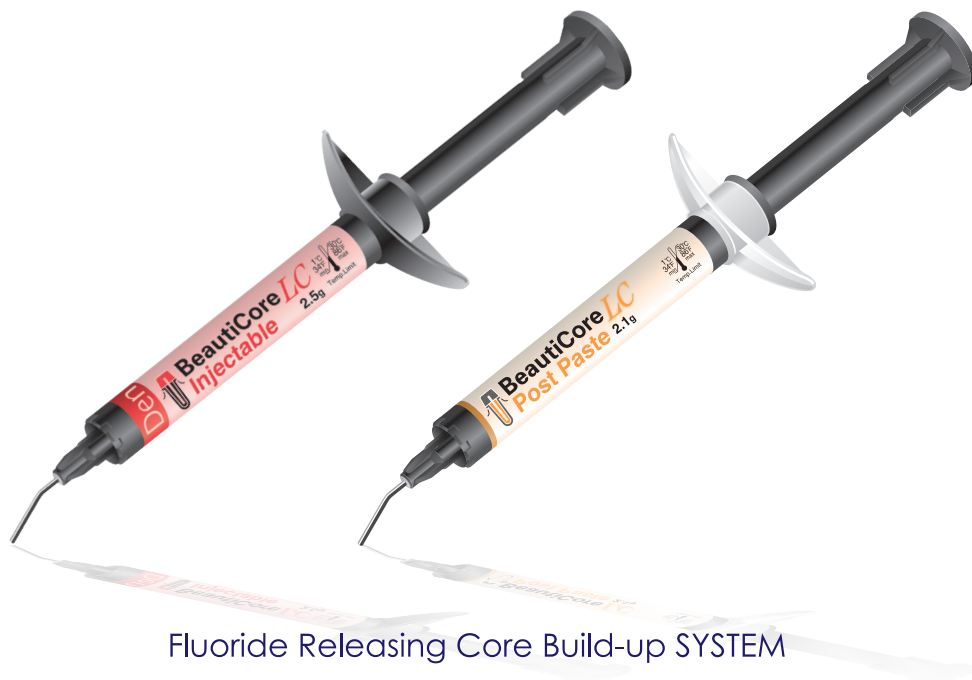




レジン支台築造システム

ビューティコア システム 保険適用



Fluoride Releasing Core Build-up SYSTEM

# BeautiCore SYSTEM

“Wペースト”を採用したのには理由があります

「人生100年時代」  
自分の歯を残したい

保険適用

松風が考案した  
コアシステム

光重合タイプ

SHOFU INC.

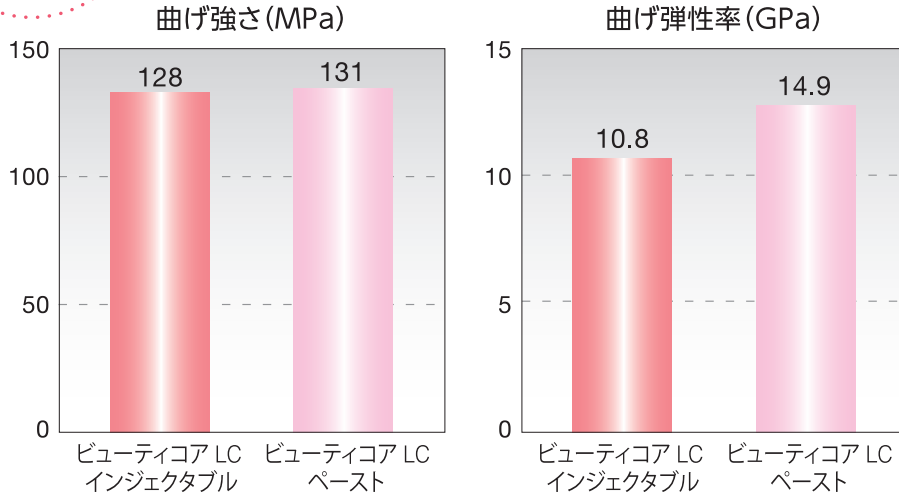
# 01

## 使用時のストレスを軽減 (Wペー

各ペーストがそれぞれ、各部位に適した物性を備えています

硬くて強い!

### 咬合圧に耐える強さ



【自社試験による】  
(37℃水中保存24時間後) [代表値]

## 築盛・填入に適した2種

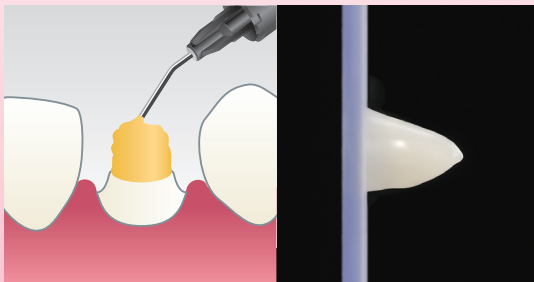
こんな経験  
ありませんか?

築盛時、垂れてくるため急いで盛り上げて  
光重合しなければならなかった

築盛には

垂れずにピタッと築盛が可能な

ビューティコア LC インジェクタブル

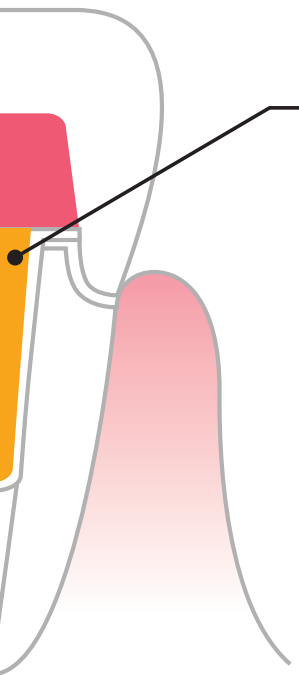


排出したペーストを  
垂直にした状態



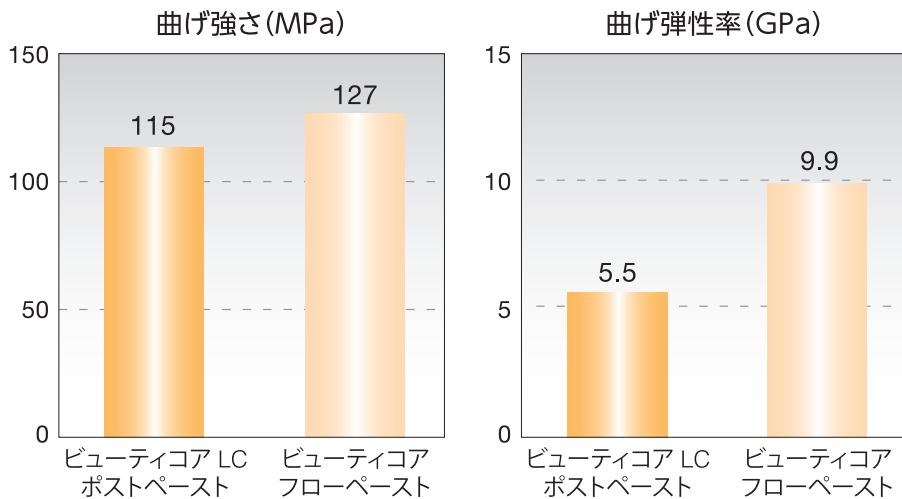
ゼロフロー

# スト採用の理由)



しなやかで、脆弱化した根管歯質にダメージを与えにくい

しなやか!



【自社試験による】  
(37℃水中保存24時間後)【代表値】

## 類のペーストをご用意

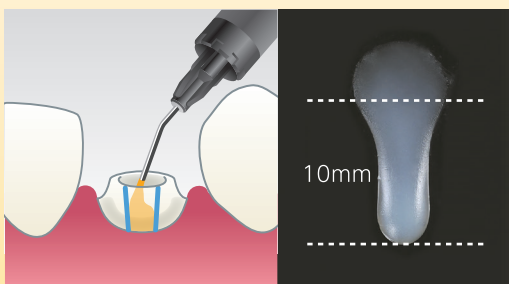
こんな経験  
ありませんか?

ファイバーポスト植立時、ペーストの流動性が悪く  
気泡を巻き込んでしまった

流し込みには

根管の隅々まで填入可能な

ビューティコア LC ポストペースト



ガラス板に採取したペーストを1分間垂直に立たせた状態



根管に填入する“ハイフローペースト”

脆弱化した根管歯質にダメージを与えにくい“しなやか”な弾力性。曲げ弾性率が適度に低く、弾力性があります。

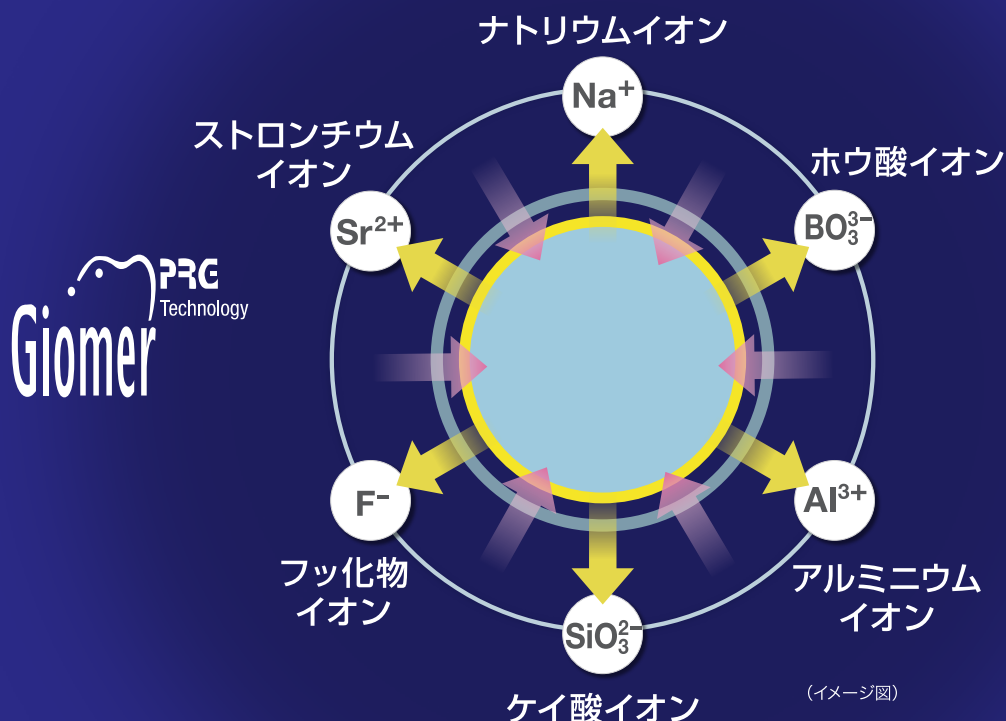
※フローペーストの曲げ弾性率について  
根管部に高すぎる機械特性を有するレジンコアを適用すると、根管歯質にダメージを与えやすいため、適度にしなやかな弾力性が必要です

# 02

## S-PRGフィラーを配合した理由

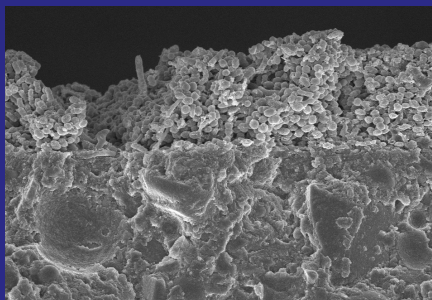
支台歯形成後のことも考えたいから

### ビューティコアシリーズのペーストには S-PRGフィラーを配合

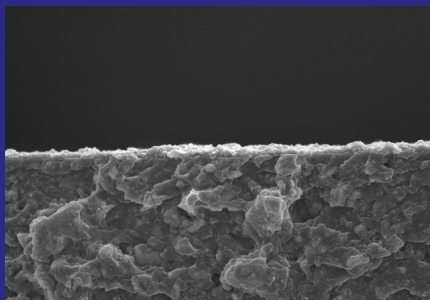


**抗プラーク付着性(学会報告)** 日本歯科保存学会にて下記内容が報告されています。

●口腔内におけるプラーク形成状況の観察(24時間ブラッシングなし)



S-PRGフィラー未配合自社コンポジットレジン



ビューティフィルII(S-PRGフィラー配合)

S-PRG フィラー配合コンポジットレジン(ビューティフィルII等)の表面はだ液と接触することによって、マテリアルフィルム層ができ、これがコンポジットレジン表面への細菌の付着および増殖を抑制し、成熟したプラークを形成しにくくすると報告されています。また、この層はブラッシング等により脱離するものの、再度だ液との接触によって再形成され、持続的にプラーク形成を抑制するといわれています。

(参考:朝日大学 歯学部歯科保存学分野 / 第117~123日本歯科保存学会報告)

# 再根管治療

S-PRGフィラー未配合の  
コア材で支台築造体を作製

ビューティコアで  
支台築造体を作製

撤去時

撤去時

万が一、コア材が残存してしまつた場合、コア材が接着阻害因子となりテクニカルエラーの原因となる可能性がある

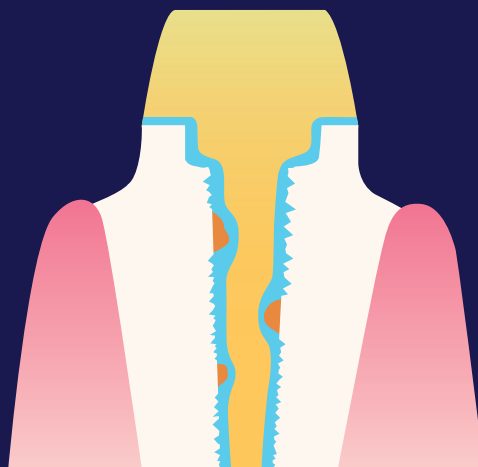
万が一、コア材が残存してしまつた場合でもコア材も歯質もビューティデュアルボンドで接着処理できるためテクニカルエラーの原因となりにくい

## POINT

ビューティデュアルボンドに含まれる酸性モノマーがビューティコア中の S-PRG フィラーに結合するため、ビューティデュアルボンドはビューティコア硬化体にもプライマーなしで接着します。

### 操作の流れ

- ① 歯質および残存するコア材にビューティデュアルボンドを塗布し、光照射
- ② ビューティコアを填入

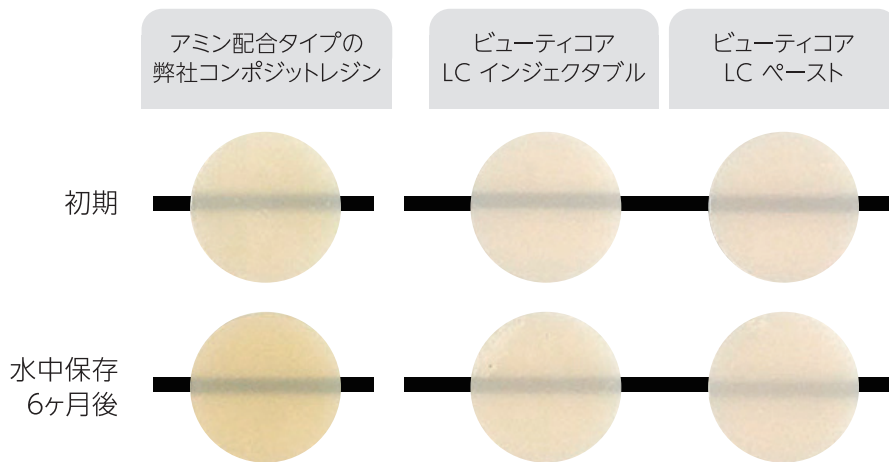


# 03 変色を軽減

## 支台歯の変色を抑え、 審美修復を長期的にサポート



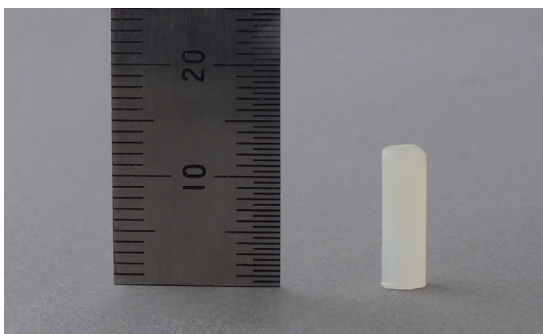
アミン類未配合の為、硬化後の変色を抑えることができます



# 04 根管填入時の不安を軽減

## 硬化深度は深く設定

試験により得られた硬化体の長さを2で除した値が硬化深度です。  
(JIS T 6514:2015規格、ISO4049:2009規格)



LCポストペーストの  
硬化深度は  
**6.0mm**  
※LED照射器20秒の場合  
(代表値)

▶動画をご覧に  
なりたい方は  
コチラ



### ●試験方法

金属リング内にペーストを充填後、上部からLED照射器にて所定の時間光照射を行い、金型から硬化体を外して未重合を除去し、硬化体の長さを測定する



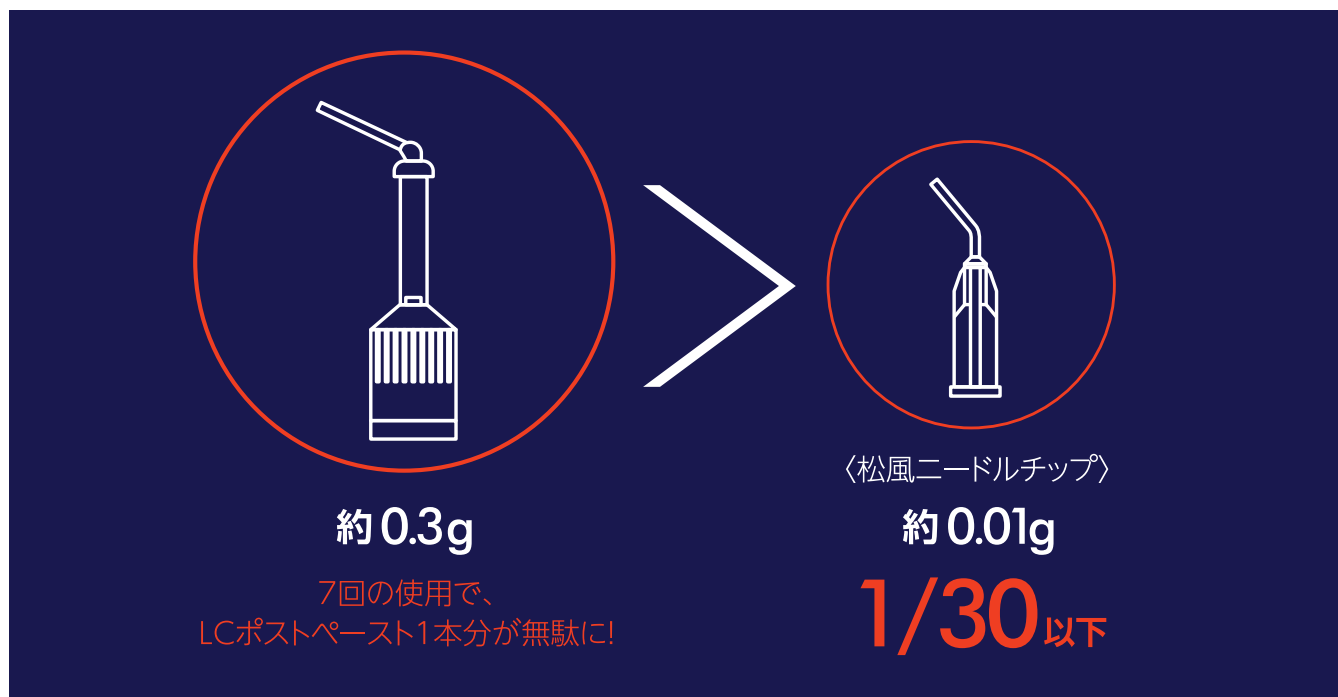
# 05 無駄を軽減



## 光重合タイプだからこそ、 ペーストの無駄を軽減可能

ミキサーとノズル内には1回使用することによりペーストが約0.3g残存します。  
ビューティコアLCシリーズは、ミキサーとノズルが不要でニードルチップのみで  
お使いいただけるため、残存するペースト量を軽減できます。

### ●1回あたりの残存ペースト量



### 填入・築盛操作も容易

当社フロアブルレジンと同じシリンジを  
採用していますので、同じような感覚で  
お使いいただけます。



距離が  
短かく口腔内で  
築盛しやすい

## 包装・価格

販売名	一般の名称	承認・認証・届出番号
ビューティコアキット EX	歯科用支台築造材料キット	管理医療機器 医療機器認証番号 225AKBZX00149000
ビューティコア	歯科用支台築造材料	管理医療機器 医療機器認証番号 223AKBZX00213000
松風ミキシングセット	歯科用練成器具	一般医療機器 医療機器届出番号 26B1X00004000229

販売名	一般の名称	承認・認証・届出番号
ビューティデュアルボンド EX	歯科用象牙質接着材	管理医療機器 医療機器認証番号 225AKBZX00148000
ビューティコア ファイバーポスト	歯科根管用ポスト成形品	管理医療機器 医療機器認証番号 226AKBZX00088000
ビューティボンド Xtreme	歯科用象牙質接着材	管理医療機器 医療機器認証番号 302AKBZX00026000



### ビューティコアキット EX

[キット内容] ビューティコア LC インジェクタブル(Dentin) 2.5g  
ビューティコア LC ポストペースト 2.1g  
ビューティデュアルボンド EX ボンドA 3.0mL  
ビューティデュアルボンド EX ボンドB 2.5mL  
松風ニードルチップ(太) 5  
松風ニードルチップ 5  
ディスポブラシ ファイン(ピンク) 50  
松風Vディッシュ 25



保険適用

### ビューティコア ファイバーポスト

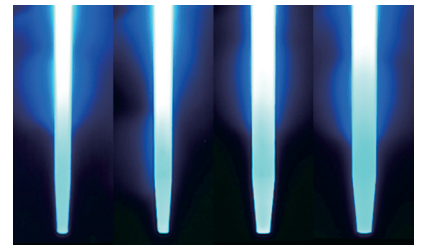
10入 / 20入

[種類(直径)] 4種

■1.0mm ■1.2mm ■1.4mm ■1.6mm



ファイバーポストの前処理に  
管理医療機器  
認証番号 218AIBZX00018000  
**松風ポーセランプライマー**  
歯科セラミックス用接着材料  
5mL



## 単品

### ビューティコア LC インジェクタブル

2.5g  
(松風ニードルチップ(太)5個付)  
[色調] 2色  
Dentin White

### ビューティコア LC ペースト

4.6g  
[色調] 2色  
Dentin White

### ビューティコア LC ポストペースト

2.1g  
(松風ニードルチップ 5個付)

### ビューティコア フローペースト

9g  
[付属品]  
松風ミキシングセット ミキサー 20  
松風ミキシングセット ノズル(細) 20

●松風ニードルチップ 50個

●松風ニードルチップ(太) 50個

●松風ミキシングセット ミキサー 40個 / ノズル(細) 40個

### デュアルキュアタイプ



### ビューティデュアルボンド EX

ボンド A 3.0mL  
ボンド B 2.5mL

### 光重合タイプ・簡便操作



### ビューティボンド Xtreme

セット トリプルパック  
[セット内容] ビューティボンド Xtreme 5.0mL 1  
ディスポブラシファイン(ピンク) 50  
松風Vディッシュ 25

間接法に置けるコア築造体の接着や、ビューティデュアルボンド EX の代替として使用可能な 1 液性ボンディング材です。  
※いずれの操作も、エア乾燥および光照射(LED5 秒)が必要です。

ご使用の際は添付文書等をよく読んでお使いください。

取扱い店



世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

●本社:〒605-0983京都市東山区福福上高松町11 お客様サポート窓口(075)778-5482 受付時間8:30~12:00 12:45~17:00(土日祝除く) www.shofu.co.jp

●支社:東京(03)3832-4366 ●営業所:札幌(011)232-1114/仙台(022)713-9301/名古屋(052)709-7688/京都(075)757-6968/大阪(06)6330-4182/福岡(092)472-7595

2301JEJSw